

## 第2章 営巣卵の駆除

### 2.1 はじめに

外来種の生息数を減少させるためには、その繁殖を抑制することが重要である。当該業務においては、クジャクの繁殖を抑制するため、黒島において探索犬を用いたクジャクの営巣卵駆除を実施した。

### 2.2 方法

#### (1) 探索犬

当該作業では図 2.1 に示す探索犬を用いた。使用犬種はブリタニースパニエル x ウェルシュコーギーペンブロークとした。



図 2.1 探索犬（ブリタニースパニエル x ウェルシュコーギーペンブローク）

#### (2) 調査日程

調査は当初、4～6月の営巣が盛んな期間に20日以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部時期を延期し、4～7月の計21日間実施した（表 2.1）。

表 2.1 黒島における探索日程（令和3年度）

		4月																														
調査日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		5月																														
調査日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		6月																														
調査日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		7月																														
調査日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

### (3) 探索ライン

当該調査では、過年度外来種対策事業（クジャク対策）で実施した生息調査において確認した個体群の分布状況および営巣可能な環境が存在する地域において、30分～1時間程度で終了可能な調査ルートとして、のべ76ラインを設定した。なお、1ラインあたりの探索で1頭の探索犬を使用した。

## 2.3 調査結果

令和3年度は76回・120人時・106.1kmの探索により、合計16巣74個の営巣卵を確認・駆除した（表2.2および図2.2）。表2.2に示すとおり、今年度調査では確認した巣数が過年度平均より16.8巣少なく、巣発見率についても過年度平均を0.1巣/人時下回った。

また、黒島全体を地域の環境または個体群の生息状況にあわせて8つのエリア（L01～L08）に分類してデータ整理を行った。各エリアの調査結果をそれぞれ図2.3～図2.18および表2.3～表2.10に示した。エリア別にみると、L01、03、05、06、08で営巣卵が確認されたが、L06以外のエリアにおいて巣発見率が過年度平均に比べて少なかった。

今年度調査は、当初4～6月を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため4～7月に一部延期したものの、概ね産卵時期に合わせて実施できたことから、これまでの事業により繁殖抑制効果が継続しているものと考えられた。しかしながら、前年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため6～7月に延期して営巣卵調査が実施され、十分に卵駆除が行えなかったことから、その年生まれの雌が来年以降に産卵することが想定される。

表 2.2 黒島におけるクジャク営巣卵調査結果

項目	R3	H28-R2	
		合計	年度平均
探索回数(回)	76	406	81.2
探索人時(人時)	120.0	699.5	139.9
探索距離(km)	106.1	574.4	114.9
巣数(巣)	16	164	32.8
卵数(個)	74	782	156.4
1巣あたりの個数(個/巣)	4.63	-	4.8
<b>巣発見率(巣/人時)</b>	<b>0.13</b>	<b>-</b>	<b>0.23</b>

注) 調査時期は、H28～H31：4～6月、R2：6～7月、R3：4～7月である。



図 2.2 黒島における営巣卵確認地点

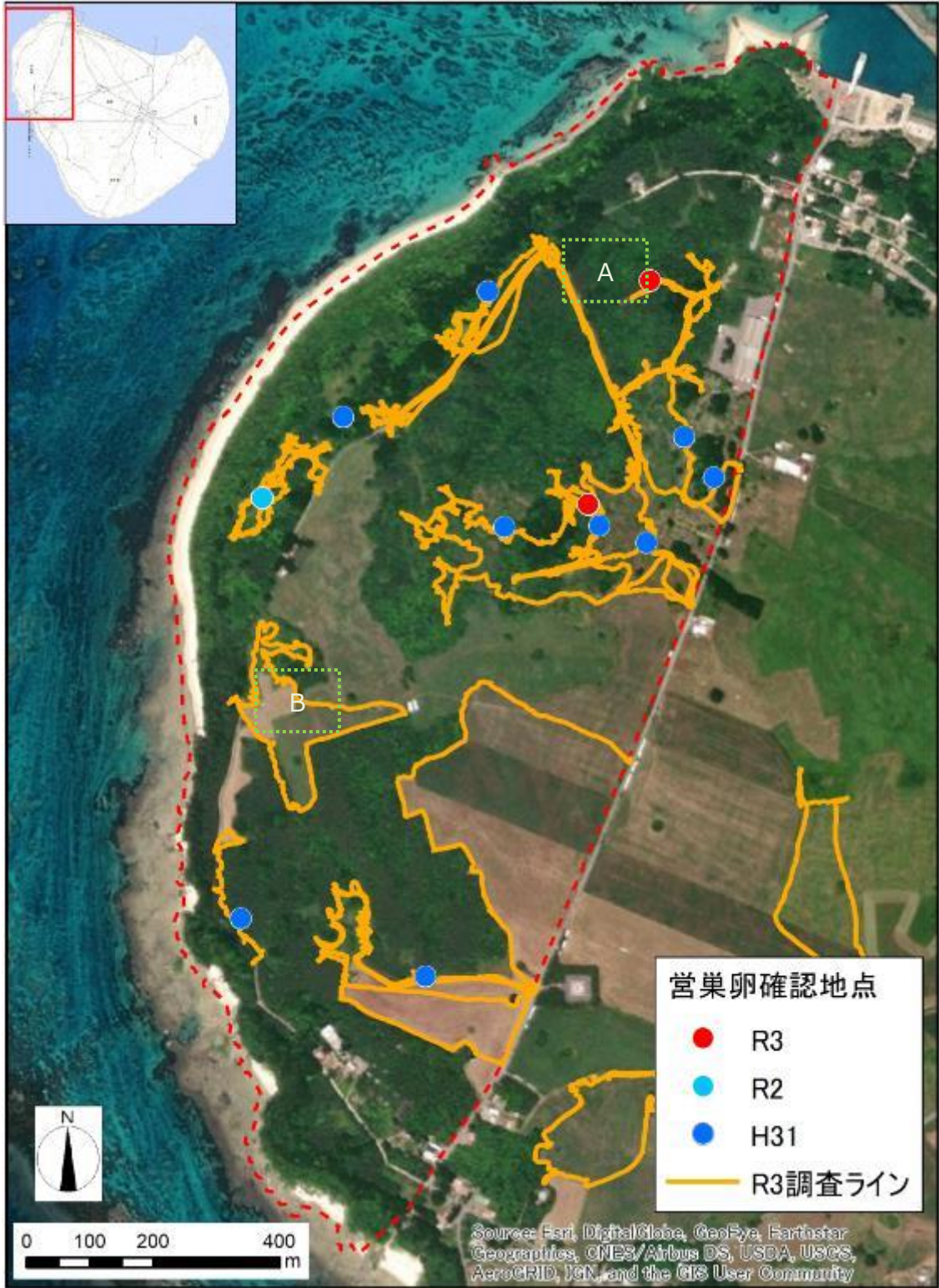


図 2.3 エリアL01（赤線内）における営巣卵確認地点

注）点線口（A・B）は図 2.4 に拡大図として示す。

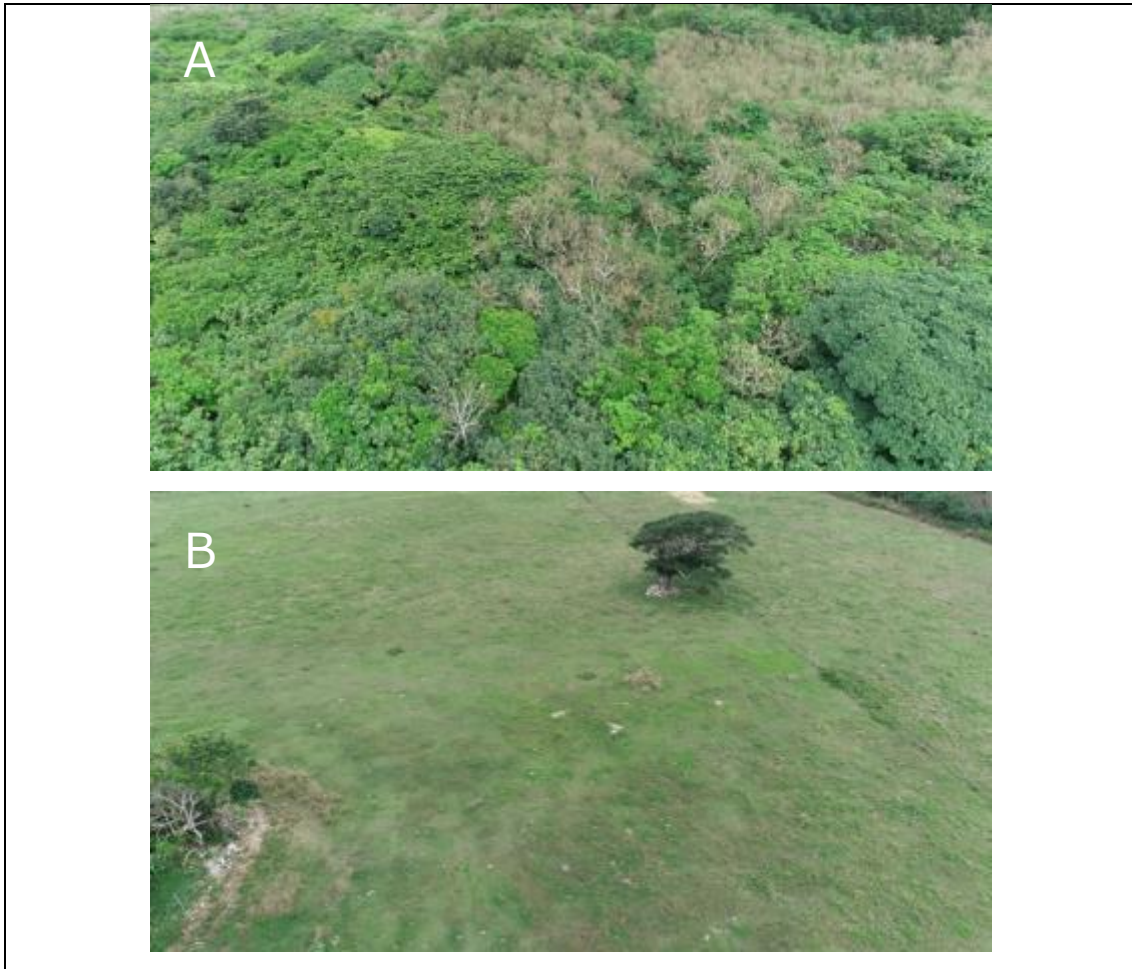


図 2.4 エリア L01 の代表的な環境（森林域（A）および草地（B））

表 2.3 エリア L01 における営巣卵調査結果

項目	R3	H28-R2	
		合計	年度平均
探索回数(回)	14	84	16.8
探索人時(人時)	25.2	153	30.6
探索距離(km)	20.3	118.1	23.6
巣数(巣)	2	29	5.8
卵数(個)	16	151	30.2
1巣あたりの個数(個/巣)	8.0	-	5.2
<b>巣発見率(巣/人時)</b>	<b>0.08</b>	-	<b>0.19</b>



図 2.5 エリア L02（赤線内）における営巣卵確認地点

注.1 平成 31 年度、令和 2 年度および 3 年度において営巣卵は確認されなかった。

注.2 点線口 (A) は図 2.6 に拡大図として示す。



図 2.6 エリア L02 の代表的な環境（森林域）

表 2.4 エリア L02 における営巣卵調査結果

項目	R3	H28-R2	
		合計	平均
探索回数(回)	1	7	1.4
探索人時(人時)	1.0	7.2	1.4
探索距離(km)	1.2	7.7	1.5
巣数(巣)	0	0	0
卵数(個)	0	0	0
1巣あたりの個数(個/巣)	N/A	-	N/A
<b>巣発見率(巣/人時)</b>	<b>0.00</b>	<b>-</b>	<b>0.00</b>

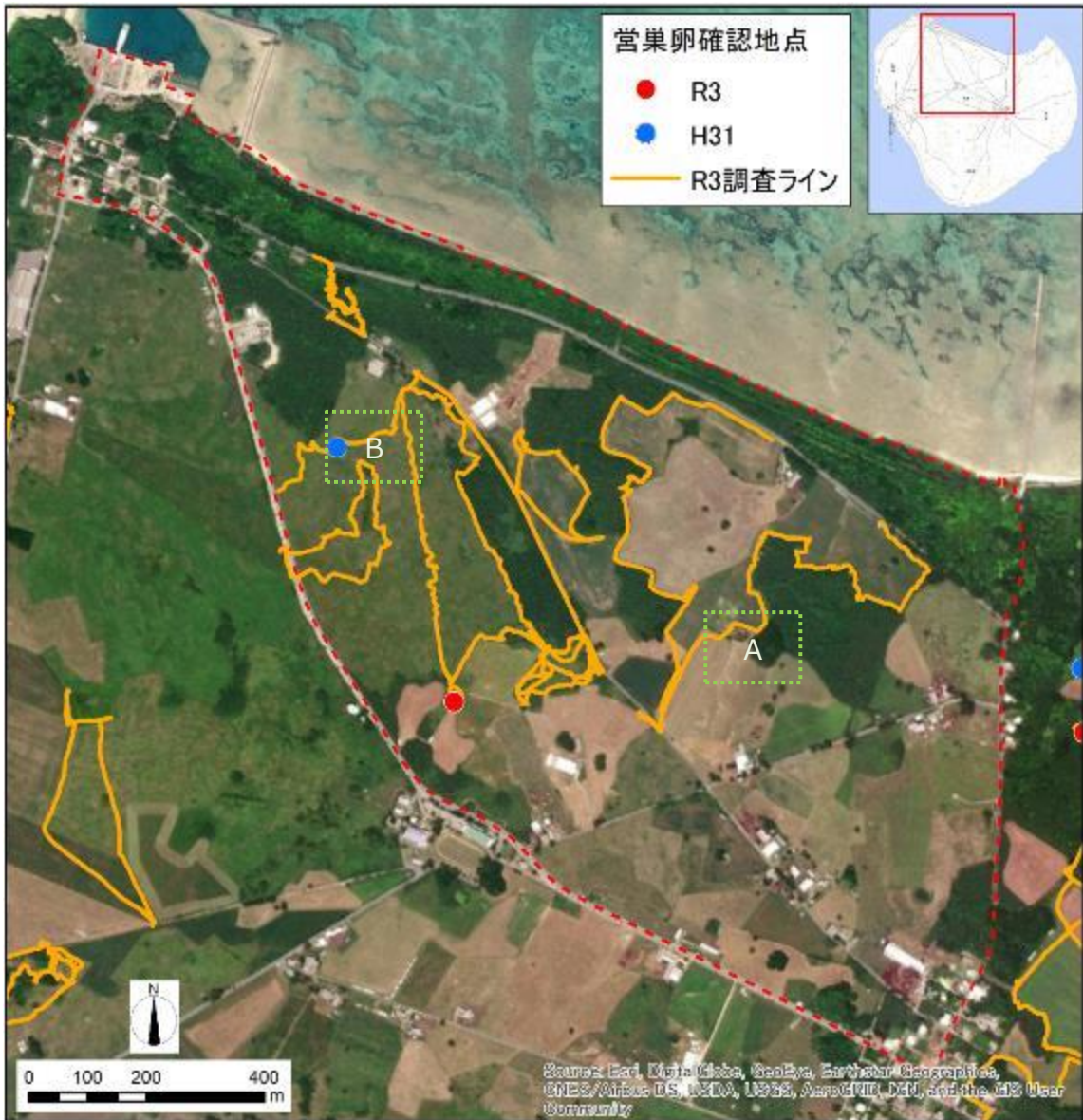


図 2.7 エリアL03（赤線内）における営巣卵確認地点

注.1 令和2年度において営巣卵は確認されなかった。

注.2 点線口（A・B）は図3.7に拡大図として示す。





図 2.8 エリア L03 の代表的な環境（森林域（A）および草地（B））

表 2.5 エリア L03 における営巣卵調査結果

項目	R3	H28-R2	
		合計	年度平均
探索回数(回)	7	27	5.4
探索人時(人時)	10.9	44.3	8.9
探索距離(km)	9.2	35.1	7.0
巣数(巣)	1	11	2.2
卵数(個)	4	62	12.4
1巣あたりの個数(個/巣)	4.0	-	5.6
<b>巣発見率(巣/人時)</b>	<b>0.09</b>	<b>-</b>	<b>0.25</b>



図 2.9 エリア L04 (赤線内) における営巣卵確認地点

注. 1 平成 31 年度、令和 2 年度および令和 3 年度において営巣卵は確認されなかった。

注. 2 点線口 (A・B) は図 2.10 に拡大図として示す。

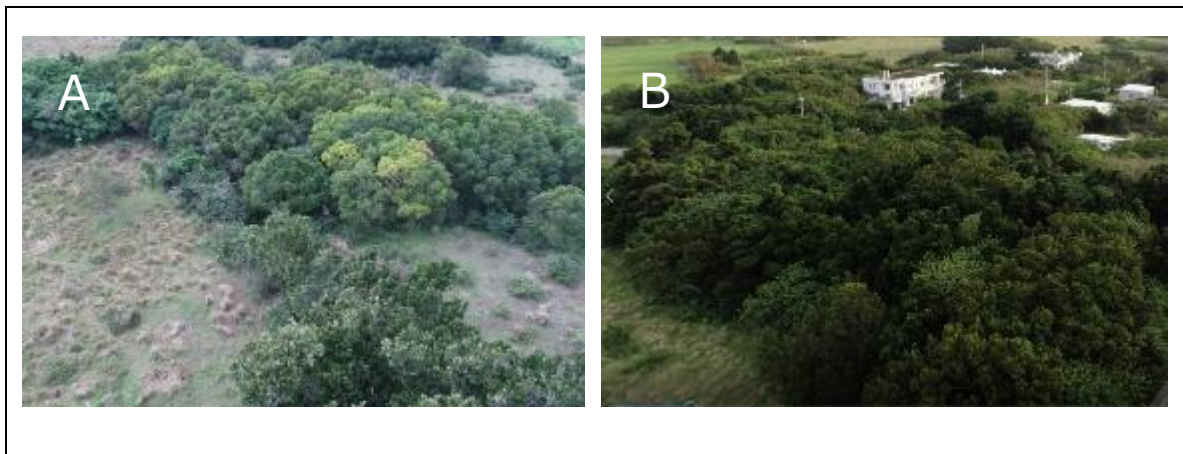


図 2.10 エリア L04 の代表的な環境 (草地 (A) および森林域 (B))

表 2.6 エリア L04 における営巣卵調査結果

項目	R3	H28-R2	
		合計	年度平均
探索回数(回)	2	25	5.0
探索人時(人時)	2.4	33	6.5
探索距離(km)	2.5	28.6	5.7
巣数(巣)	0	3	0.6
卵数(個)	0	13	2.6
1巣あたりの個数(個/巣)	N/A	-	4.3
<b>巣発見率(巣/人時)</b>	<b>0.00</b>	<b>-</b>	<b>0.09</b>

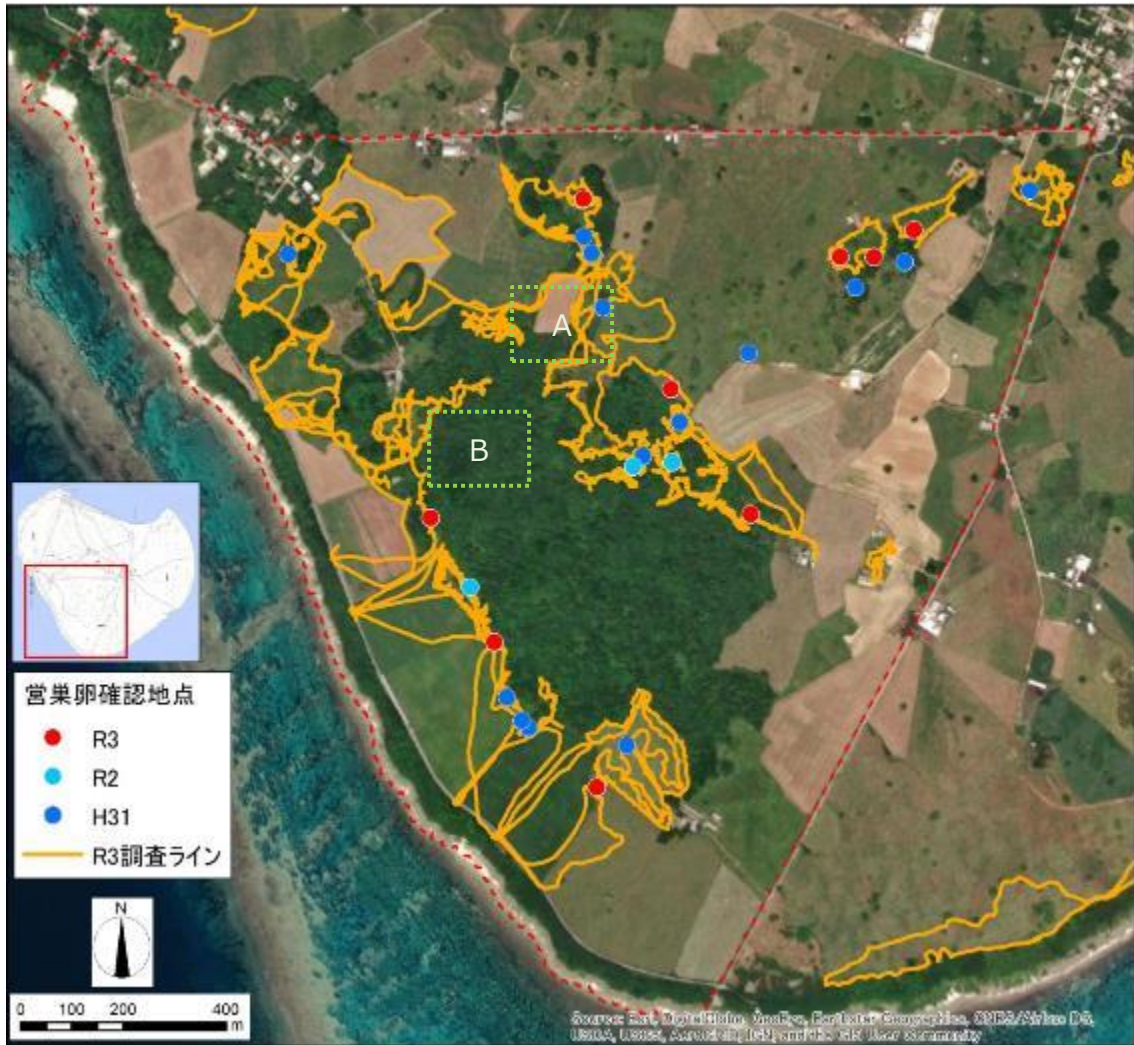


図 2.11 エリア L05（赤線内）における営巣卵確認地点

注) 点線□ (A・B) は図 2.12 に拡大図として示す。



図 2.12 エリア L05 の代表的な環境（草地（A）および森林域（B））

表 2.7 エリア L05 における営巣調査結果

項目	R3	H28-R2	
		合計	年度平均
探索回数(回)	29	150	30.0
探索人時(人時)	47.8	280	56.0
探索距離(km)	37.4	186.7	37.3
巣数(巣)	9	83	16.6
卵数(個)	40	404	80.8
1巣あたりの個数(個/巣)	4.4	-	4.9
<b>巣発見率(巣/人時)</b>	<b>0.19</b>	-	<b>0.30</b>



図 2.13 エリア L06 (赤線内) における営巣卵確認地  
 注) 点線□ (A・B) は図 2.14 に拡大図として示す。



図 2.14 エリア L06 の代表的な環境（草地（A）および森林域（B））

表 2.8 エリア L06 における営巣卵調査結果

項目	R3	H28-R2	
		合計	年度平均
探索回数(回)	9	52	10.4
探索人時(人時)	13.1	80.8	16.2
探索距離(km)	15.0	71.1	14.2
巣数(巣)	3	18	3.6
卵数(個)	9	73	14.6
1巣あたりの個数(個/巣)	3.0	-	4.1
<b>巣発見率(巣/人時)</b>	<b>0.23</b>	-	<b>0.22</b>

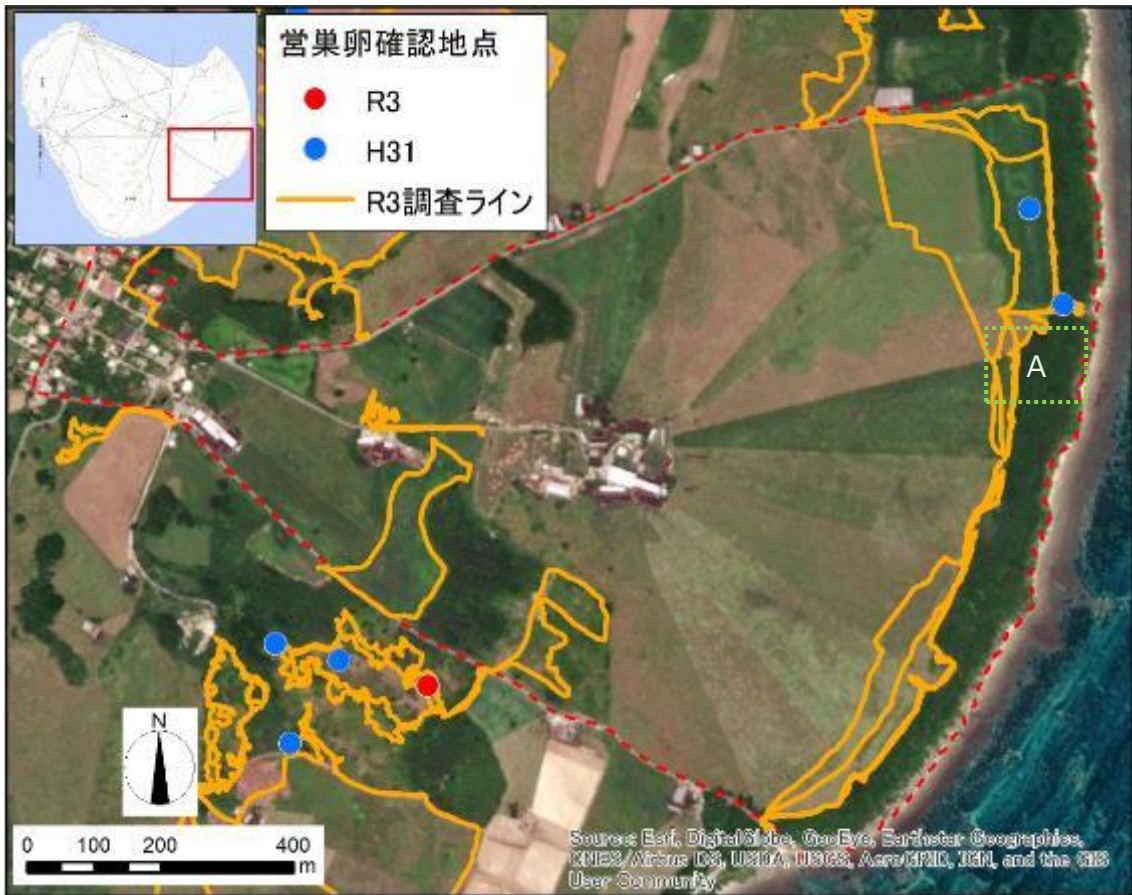


図 2.15 エリア L07（赤線内）における営巣卵確認地点

注.1 令和2年度および令和3年度において営巣卵は確認されなかった。

注.2 点線□（A）は図 2.16 に拡大図として示す。



図 2.16 エリア 07 の代表的な環境（草地）

表 2.9 エリア L07 における営巣卵調査結果

項目	R3	H28-R2	
		合計	年度平均
探索回数(回)	7	17	3.4
探索人時(人時)	7.5	33	6.7
探索距離(km)	9.2	35.8	7.2
巣数(巣)	0	5	1.0
卵数(個)	0	19	3.8
1巣あたりの個数(個/巣)	N/A	-	3.8
<b>巣発見率(巣/人時)</b>	<b>0.00</b>	<b>-</b>	<b>0.15</b>





図 2.17 エリア L08（赤線内）における営巣卵確認地点

注.1 令和2年度において営巣卵は確認されなかった。

注.2 点線□（A・B）は図 2.18 に拡大図として示す。



図 2.18 エリア L08 の代表的な環境（草地（A）および(B)）

表 2.10 エリア L08 における営巣調査結果

項目	R3	H28-R2	
		合計	年度平均
探索回数(回)	7	43	8.6
探索人時(人時)	12.1	70.5	14.1
探索距離(km)	11.4	57.1	11.4
巣数(巣)	1	16	3.2
卵数(個)	5	88	17.6
1巣あたりの個数(個/巣)	5.0	-	5.5
<b>巣発見率(巣/人時)</b>	<b>0.08</b>	-	<b>0.23</b>